

2013-B					
拠出金・基金の名称		国連人間居住財団拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】国連人間居住計画 (UN-HABITAT)					
【所管官庁担当局課・室名】国土交通省国土政策局総務課企画室					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
<p>【日本の技術協力を通じた持続可能な地域開発の強化 第3期】 わが国の自治体や民間企業の有する地域開発等に関する優れたノウハウ・経験や技術をアジア太平洋地域の都市に紹介し、同地域の都市・地域開発の技術ニーズに応えるとともに都市・環境課題の解決に資することを目的とする。今期事業では「スマートシティ」をテーマに国際環境技術専門家会議を開催し、会議の成果としてテーマに関する研修あるいは小規模FSなどのパイロット事業の可能性を検討する。</p>					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成25年度	15,580	190	-	1米ドル = 82円	100%
平成24年度	15,390	190	-	1米ドル = 81円	100%
平成23年度	16,910	190	-	1米ドル = 89円	100%
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
<p>2014年11月に国際環境技術専門家会議を開催予定。「スマートシティ」をテーマに、国内の自治体や企業による優れた取り組みや事例を紹介すると同時に、アジア各国から現状や課題、求められるノウハウについて意見交換等を行う予定で、現在企業の選定などを進めている。</p>					